

GLV-60 取扱説明書

鉄蓋工業株式会社

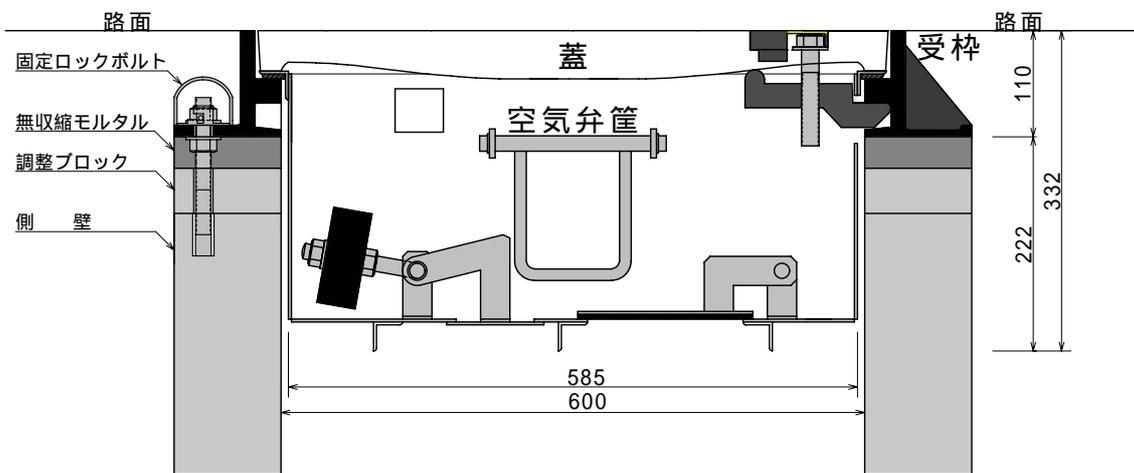
〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3-6 山城第3ビル

TEL03-3233-4479 Fax03-3233-4490

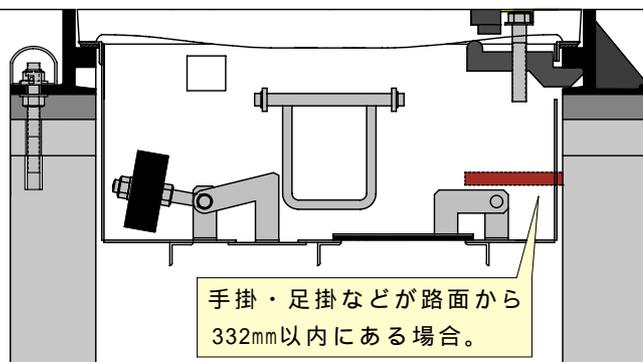
GLV - 60 上部補修工事における注意点

設置断面図



注意：上部補修工事で使用する際に、下記のような場合が御座います、あらかじめ、障害物を除去して設置してください。

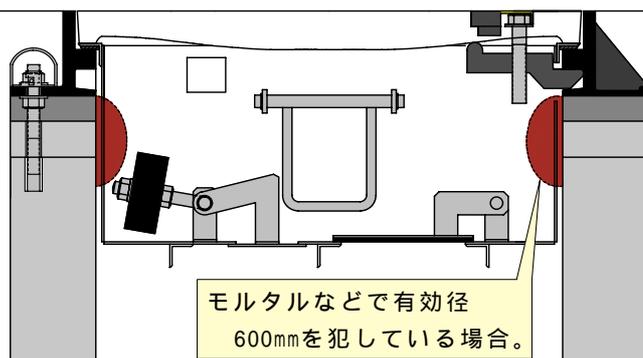
事例



ステップの切断

路面から332mm以内にある手掛・足掛(ステップ)・鎖などを切断し、有効径 600を確保してから空気弁筐の設置を行ってください。

事例

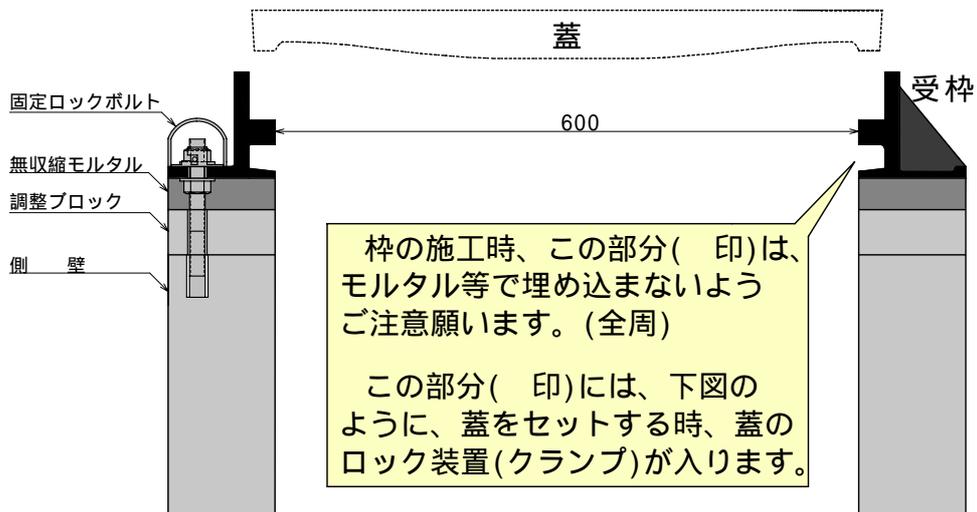


モルタルの除去

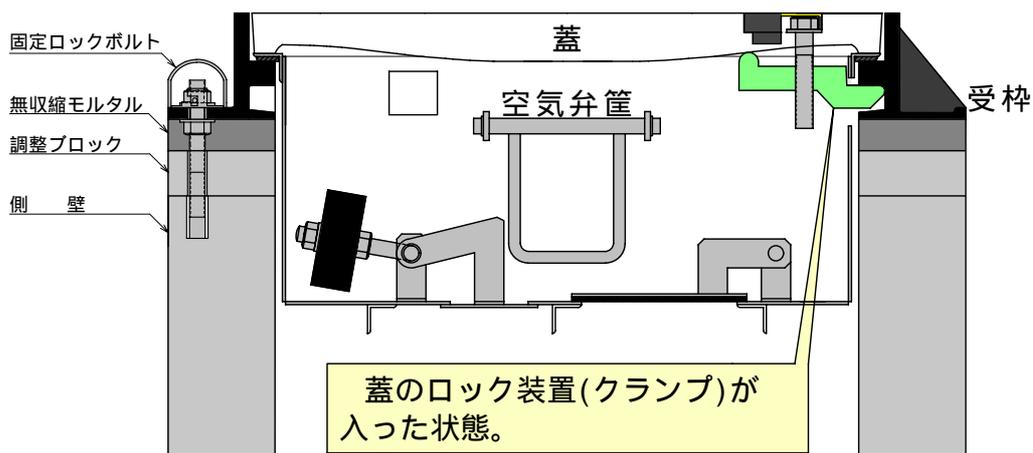
路面から332mm以内にあるモルタルやコンクリートを除去し、有効径 600を確保した後空気弁筐の設置を行ってください。

L - 60 枠 (GLV 60・GL 60・L1 60) 施工上の注意点

鉄枠据付断面図



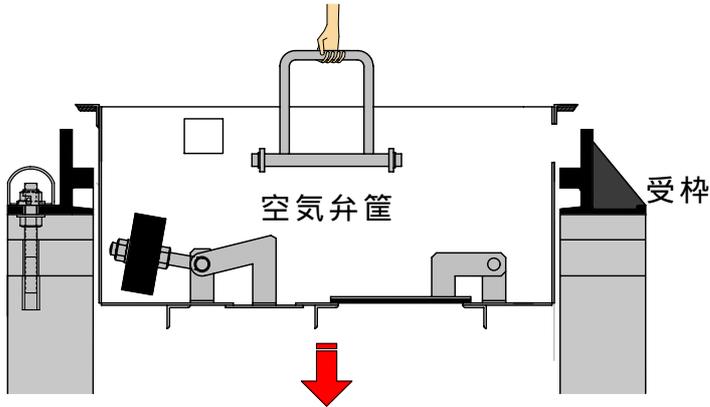
鉄蓋設置状態図



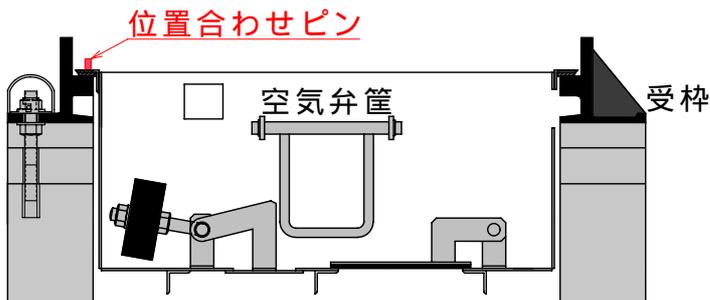
GLV型 取扱説明 1

(空気弁筐のセット方法)

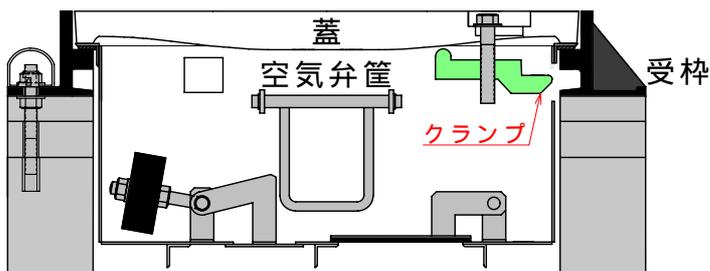
空気弁筐の取っ手を持って枠に挿入する。



空気弁筐セット完了。



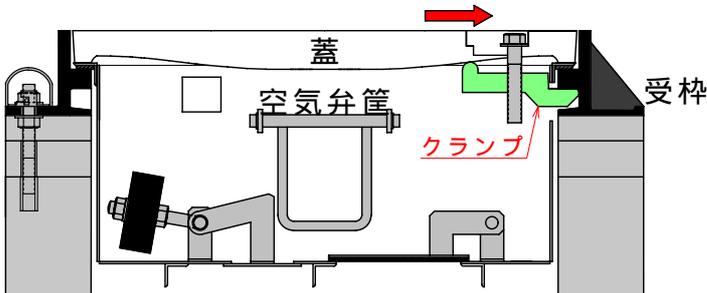
蓋のロック装置（クランプ）のボルトを緩め蓋の中心側にずらし空気弁筐の位置合わせピンに蓋のGLVマーク左のこじり穴がくるように蓋の向きを合わせてセットする。



GLV型 取扱説明 2

(蓋のセット方法)

蓋のロック装置（クランプ）のボルトを蓋の外側に止まる所までスライドさせて、ボルトをレンチで確実に締め付けます。



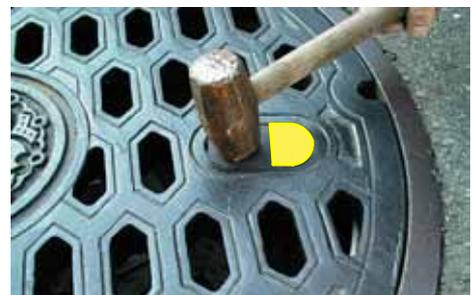
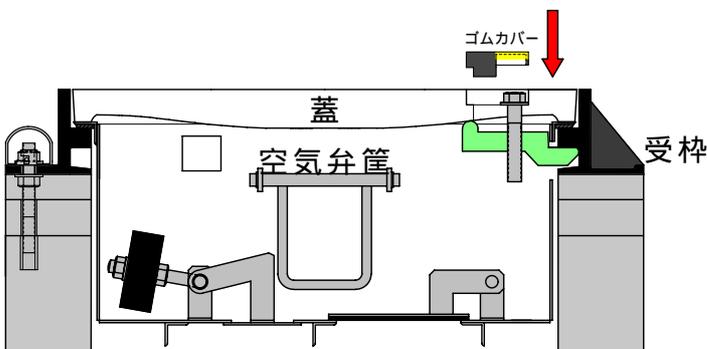
3箇所ともボックスレンチで確実に締め付ける。

* レンチサイズ	$\left(\begin{array}{ll} \text{GLV} - 60 & 27 \text{ mm} \\ \text{GLV} - 75 & 30 \text{ mm} \end{array} \right)$

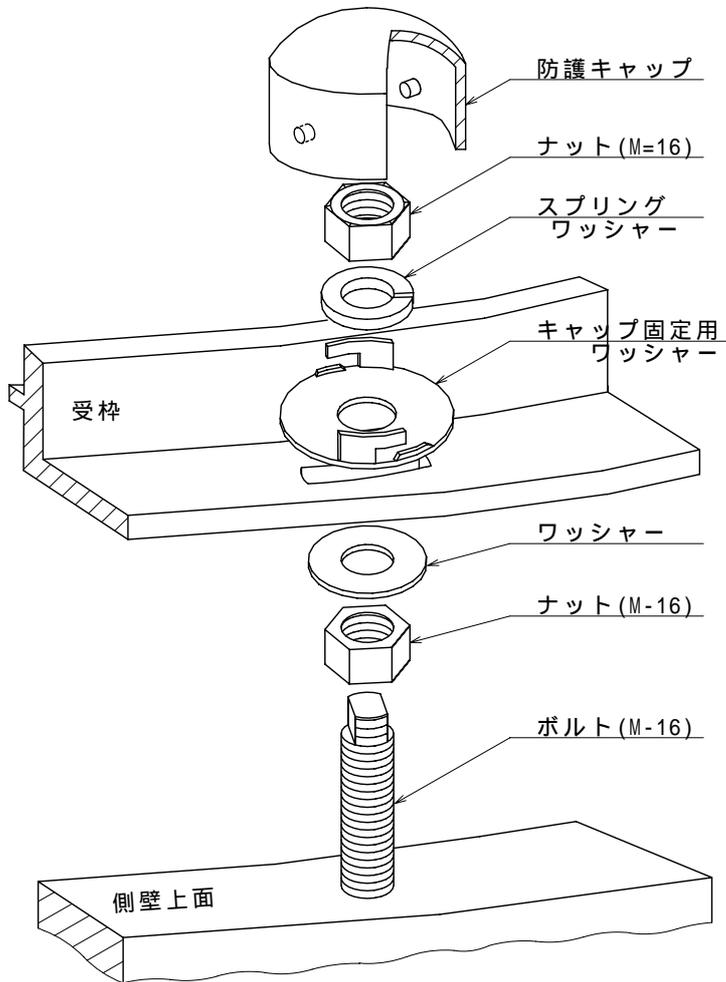


全箇所ボルトが締め上がったら、ゴムカバーをはめ込む。
締め上げが不十分ですとゴムカバーをしても意味がありません。
ゴムカバーは、万一の時のボルトの移動防止及び緩み防止の為にセットします。

注：ゴムカバーによって施錠を行っている訳ではありませんので御注意ください。



GLV60用 固定ロックボルト・保護キャップ



取付時の注意点

1. 組立図の順番で取付けて下さい。
2. 固定用ワッシャー下部のずれ止めを鉄枠のアンカー穴に差し込んでナットで締め付けてください。
3. 防護キャップは、右回りで回して動かなくなったら固定完了です。
また、外す場合は軽く持ち上げて左に回して下さい。
4. 側塊が現場打ちの場合は、アンカーを打込んで取付けて下さい。

番号	品名	在庫数
	ロックボルト L=200	3
	ナット (M-16)	3
	ワッシャー	3
	固定用ワッシャー	3
	スプリングワッシャー	3
	ナット (M-16)	3
	防護キャップ	3
	グリップアンカー	3